

講義科目 : 建築製図基礎	単位数 : 2
担当 : 木下 誠一	学習形態 : 選択科目
	建築士指定科目
	実務経験 : 有

講義の内容・方法および到達目標

建築設計の基礎的な力を身に着けることを目標とする。図面を模倣することから始め、図面を読み取る力を養い、空間を表現するための様々な手法を学ぶ。スケッチ、パース、模型を製作しながら、空間のスケール感や立体感覚を養う。

授業計画

第1回	ガイダンス、設計プロセス
第2回	建築作品のフリーハンドスケッチ (1) 出題・演習
第3回	建築作品のフリーハンドスケッチ (2) 出題・演習
第4回	建築図面の種類、読み方と製図用具の使い方の説明
第5回	建築図面の表現方法 (1) 配置図の解説・演習
第6回	建築図面の表現方法 (2) 平面図の解説・演習
第7回	建築図面の表現方法 (3) 断面図の解説・演習
第8回	建築図面の表現方法 (4) 立面図の解説・演習
第9回	建築図面の表現方法 (5) 展開図の解説・演習
第10回	建築図面の表現方法 (6) 詳細図の解説・演習
第11回	建築空間の立体表現 (1) アクソメ図の解説・演習
第12回	建築空間の立体表現 (2) 内観パース図の解説・演習
第13回	建築空間の立体表現 (3) 外観パース図の解説・演習
第14回	建築模型の作り方 (1) 模型材料と製作方法の解説・演習
第15回	建築模型の作り方 (2) 模型製作

教材・テキスト・参考文献等

課題に応じて演習中に紹介する。

成績評価方法

- ・出席を毎回取る。6回以上欠席した場合には評価の対象外とする。
- ・各演習課題の成果をもとに評価する (100%)。

実務経験

一級建築士として建築設計事務所に勤務した経験を活かし、授業では実践的な計画・設計手法についても講義する。

その他

作品を完成させるためには、正規の授業時間だけでなく時間外での自主的な取り組みが不可欠である。随時、時間外での相談にも応じる。